

第 4 7 号議案

足立区国民健康保険条例の一部を改正する条例

上記の議案を提出する。

令和 6 年 3 月 2 7 日

提出者 足立区長 近 藤 弥 生

足立区国民健康保険条例の一部を改正する条例

足立区国民健康保険条例（昭和 3 4 年足立区条例第 1 1 号）の一部を次のように改正する。

目次中「一第 4 条の 3」を削る。

第 4 条の 2 及び第 4 条の 3 を削る。

第 8 条の 2 を削る。

第 1 4 条の 3 の見出し中「一般被保険者に係る」を削り、同条中「一般被保険者（法附則第 7 条第 1 項に規定する退職被保険者等（以下「退職被保険者等」という。）以外の被保険者をいう。以下同じ。）に係る」を削り、「あつては」を「あつては」に改め、同条第 1 号ア中「（一般被保険者に係るものに限る。）」を削り、同号イ中「第 2 2 条」を「第 7 条」に改め、「が行う国民健康保険の一般被保険者に係るもの限り、都」を削り、同号カ中「（退職被保険者等に係る療養の給付に要する費用の額から当該給付に係る一部負担金に相当する額を控除した額並びに入院時食事療養費、入院時生活療養費、保険外併用療養費、療養費、訪問看護療養費、特別療養費、移送費、高額療養費及び高額介護合算療養費の支給に要する費用の額並びに都が行う国民健康保険の一般被保険者に係る国民健康保険事業費納付金の納付に要する費用（都の国民健康保険に関する特別会計において負担する後期高齢者支援金等、病床転換支援金等及び介護納付金の納付に要する費用に充てる部分に限る。）及び退職被保険者等に係る国民健康保険事業費納付金の納付に要する費用の額を除く。）」を削り、同条第 2 号イ中「第 2 2 条」を「第 7 条」に改

め、同号ウ中「国民健康保険保険給付費等交付金（法第75条の2第1項の国民健康保険保険給付費等交付金をいう。エにおいて同じ。）（退職被保険者等の療養の給付等に要する費用（法附則第22条の規定により読み替えられた法第70条第1項に規定する療養の給付等に要する費用をいう。エにおいて同じ。）に係るものを除く。）」を「法第75条の2第1項の国民健康保険保険給付費等交付金」に改め、同号エ中「法附則第9条第1項の規定により読み替えられた」及び「並びに国民健康保険保険給付費等交付金（退職被保険者等の療養の給付等に要する費用に係るものに限る。）」を削る。

第14条の4見出し中「一般被保険者に係る」を削り、同条中「一般被保険者に係る」を削り、「一般被保険者につき」を「被保険者につき」に改める。

第15条の見出し中「一般被保険者に係る」を削り、同条第1項中「一般被保険者」を「被保険者」に、「昭和37年法律第144号」の次に「。以下「外国居住者等所得相互免除法」という。」を加え、「同法第12条第5項」を「外国居住者等所得相互免除法第12条第5項」に、「同法第8条第4項（同法）」を「外国居住者等所得相互免除法第8条第4項（外国居住者等所得相互免除法）」に改める。

第15条の4の見出し及び同条各号列記以外の部分中「一般被保険者に係る」を削り、同条第1号中「100分の7.17（一般被保険者に係る基礎賦課総額の100分の52に相当する額を一般被保険者）」を「100分の8.69（基礎賦課総額の100分の54に相当する額を被保険者）」に、「あつては」を「あつては」に改め、同条第2号中「4万5,000円（一般被保険者に係る基礎賦課総額の100分の48）」を「4万9,100円（基礎賦課総額の100分の46）」に、「一般被保険者の」を「被保険者の」に改める。

第15条の5から第15条の7までを次のように改める。

第15条の5 削除

第15条の6 削除

第15条の7 削除

第15条の8中「又は第15条の5の基礎賦課額（一般被保険者と退職被保険者等が同一の世帯に属する場合には、第14条の4の基礎賦課額と第15条の5の基礎賦課額との合算額をいう。第19条、第19条の2、第19条の4及び第19条の5において同じ。）」を「の基礎賦課額」に改める。

第15条の9の見出し中「一般被保険者に係る」を削り、同条各号列記以外の部分中「一般被保険者に係る」を削り、「あつては」を「あつては」に改め、同条第1号中「であつて、都が行う国民健康保険の一般被保険者に係るもの」を削り、同条第2号ア中「第22条」を「第7条」に改め、同号イ中「法附則第9条第1項の規定により読み替えられた」を削る。

第15条の10の見出し中「一般被保険者に係る」を削り、同条中「一般被保険者」を「被保険者」に改める。

第15条の11の見出し中「一般被保険者に係る」を削り、同条中「一般被保険者」を「被保険者」に改める。

第15条の12の見出し及び同条各号列記以外の部分中「一般被保険者に係る」を削り、同条第1号中「100分の2.42（一般被保険者に係る後期高齢者支援金等賦課総額の100分の51）」を「100分の2.80（後期高齢者支援金等賦課総額の100分の53）」に、「額を一般被保険者」を「額を被保険者」に、「あつては」を「あつては」に改め、同条第2号中「1万5,100円（一般被保険者に係る）」を「1万6,500円（）」に、「100分の49」を「100分の47」に、「一般被保険者の」を「被保険者の」に改める。

第15条の13から第15条の15までを次のように改める。

第15条の13 削除

第15条の14 削除

第15条の15 削除

第15条の16中「第15条の10又は第15条の13の後期高齢者支援金等賦課額（一般被保険者と退職被保険者等が同一の世帯に属する場合には、第15条の10の後期高齢者支援金等賦課額と第15条の13の後期高齢者支援金等賦課額との合算額をいう。第19条、第19条の2、第19条の4及び第19条の5において同じ。）は、22万円」を「第15条の10の後期高齢者支援金等賦課額は、24万円」に改める。

第16条第2号ア中「第22条」を「第7条」に改め、同号イ中「法附則第9条第1項の規定により読み替えられた」を削る。

第16条の4第1号中「100分の2.23」を「100分の2.36」に、「あつては」を「あつては」に改め、同条第2号中「1万6,200円」を「1万6,500円」に改める。

第19条の見出し中「あつた」を「あつた」に改め、同条中「若しくは第15条の5の額」及び「若しくは第15条の13」を削る。

第19条の2中「又は第15条の5」及び「又は第15条の13」を削り、「22万円」を「24万円」に改め、同条第1号中「であつて」を「であつて」に、「外国居住者等の所得に対する相互主義による所得税等の非課税等に関する法律」を「外国居住者等所得相互免除法」に、「あつては」を「あつては」に改め、同号ア中「3万1,500円」を「3万4,370円」に改め、同号イ中「1万570円」を「1万1,550円」に改め、同号ウ中「1万1,340円」を「1万1,550円」に改め、同条第2号中「あつては」を「あつては」に、「29万円」を「29万5,000円」に、「であつて」を「であつて」に改め、同号ア中「2万2,500円」を「2万4,550円」に改め、同号イ中「7,550円」を「8,250円」に改め、同号ウ中「8,100円」を「8,250円」に改め、同条第3号中「あつては」を「あつては」に、「53万5,000円」を「54万5,000円」に、「であつて」

を「であって」に改め、同号ア中「9, 000円」を「9, 820円」に改め、同号イ中「3, 020円」を「3, 300円」に改め、同号ウ中「3, 240円」を「3, 300円」に改める。

第19条の4第1号ア中「6, 750円」を「7, 365円」に改め、同号イ中「1万1, 250円」を「1万2, 275円」に改め、同号ウ中「1万8, 000円」を「1万9, 640円」に改め、同号エ中「2万2, 500円」を「2万4, 550円」に改め、同条第2号ア中「2, 265円」を「2, 475円」に改め、同号イ中「3, 775円」を「4, 125円」に改め、同号ウ中「6, 040円」を「6, 600円」に改め、同号エ中「7, 550円」を「8, 250円」に改める。

第19条の5第2項中「前項に規定する保険料額」を「前項各号に定めるところにより算定した額」に改める。

附則第6条及び第7条を次のように改める。

第6条 削除

第7条 削除

付 則

(施行期日)

1 この条例は、令和6年4月1日から施行する。

(経過措置)

2 この条例による改正後の第15条の4、第15条の12、第15条の16、第16条の4、第19条の2及び第19条の4の規定は、令和6年度以後の年度分の保険料について適用し、令和5年度以前の年度分の保険料については、なお従前の例による。

3 改正前の足立区国民健康保険条例附則第6条の規定は、平成23年度分及び平成24年度分の保険料については、なおその効力を有する。

4 改正前の足立区国民健康保険条例附則第7条の規定は、平成25年度分及び平成26年度分の保険料については、なおその効力を有する。

(提案理由)

国民健康保険法等の改正に係るもののほか、規定を整備する必要がある
るので、この条例案を提出いたします。